



1月13日、新成人のつどいで。穏やかな天気に恵まれ、晴れやかに二十歳を迎えました

市長コラム

# 日っネカ心

秋田市長 ● 穂積 志(もとむ)

## 新しい年、若い世代へ心の栄養を育む

平成最後となる年が明けました。穏やかな天候にも恵まれ、みなさんも健やかに新年を迎えられたこととお喜び申し上げます。お正月行事の多くは緊張感のある中で行われるせいも、特にキリツと身が引き締まり年が改まったことを実感します。

元日早朝の年賀状配達出発式、威勢のよかった卸売市場の初せり、責任感と使命感が表情にあふれた交通指導隊の初出式。そして、消防出初式では、今年初めて女性消防団員が放水演技に参加しました。

また「新成人のつどい」では、私からも大人の仲間入りを祝うと共に、周囲の支えに対する感謝を胸に刻み、自らの可能性を信じ失敗を恐れず、あきらめることなく自分の夢を追い求めていただきたい、とエールを送りました。

それにしても、スポーツ界における昨今の若い人の活躍には目を

見張るものがあります。国際的に活躍する10代アスリートを見渡すと、水泳の池江璃花子、卓球の張本智和、伊藤美誠、平野美宇、サッカーでは久保健英、フィギュアスケートの紀平梨花選手など、最近ニューズで取り上げられただけでも、すぐにいろんな顔が思い浮かびます。

わが秋田においても、昨年夏の甲子園で県勢として103年ぶりの準優勝に輝いた金足農業高校の大活躍がありました。年末年始には、全国大会において、サッカー・秋田商業高校の32大会ぶりのベスト8進出や、バレーボール・雄物川高校ベスト8も見事でした。若い世代のこうした躍動は、私たちに勇気と希望をもたらし、明るい未来が待っているような気分になせてくれます。

一方、華道や茶道、日本舞踊など日本の伝統的な文化においても、新春ならではの「初生け」「初

釜」「踊り初め」などの行事が、私たちが新たな年にふさわしい清新な気分にしてくれます。

私もお招きをいただきいろいろな行事に出席しますが、そこでは「最近、若い人たちがなかなか関心を持ってくれない」とか、「芸術文化の世界は、実際に参加し、そして継承してもらおうことが大切」といった声を耳にします。スポーツに励むことで健やかな心身が育まれるように、芸術文化に勤しむことは、心に豊かさや潤いをもたらす、いわば心の栄養を身につけることともいえるのではないのでしょうか。

秋田市では現在、県・市連携文化施設の整備をはじめ、中心市街地の芸術文化ゾーンとしてのまちづくりなどを進めておりますが、これからも、こういった伝統的な芸術文化にも光をあてながら、文化の香り高い都市としての魅力向上に取り組んでまいります。

# ファイジーチームの 事前合宿が決定

## 本場のラグビーが秋田市へ!



ファイジーチームの秋田市での事前合宿  
日程▶9月7日(土)~12日(木)

ラグビーワールドカップ2019日本大会  
日程▶9月20日(金)~11月2日(土)

### ■ファイジーチームの予選試合日程

日程	対戦相手	試合会場
9月21日(土)	オーストラリア	北海道札幌市
9月25日(水)	ウルグアイ	岩手県釜石市
10月3日(木)	ジョージア	大阪府東大阪市
10月9日(水)	ウェールズ	大分県大分市

問い合わせ スポーツ振興課 ☎(888)5611

### フィジー共和国ってどんな国?

連続で出場しているほか、リオデジャネイロオリンピックの7人制ラグビー競技では金メダルを獲得するほどの強豪国です。秋田ノーザンブレッツには、現在4人のフィジー出身者が在籍しています。

カップには6大会

南太平洋に位置し、300以上の島からなる国。面積は、日本の四国とほぼ同じで、人口は約90万人。ラグビーが盛んで、4年に一度のワールド

杯に、フィジーチームの秋田市滞在は、大会開幕直前の9月7日(土)から12日(木)まで。本番に向けた最後の仕上げを、あきぎんスタジアムや八橋陸上競技場で行う予定です。ラグビーの本場、フィジーの練習を間近で見ることが出来る絶好のチャンス。迫力あるプレーが今から楽しみですよ!

年明けとともに、うれしいニュースが舞い込んできました。かねてより誘致を進めていた、「ラグビーワールドカップ2019日本大会」でのフィジー共和国ナショナルラグビーチームの事前合宿地に秋田市が正式に決定しました! 県と市、そして秋田県ラグビーフットボール協会がスクラムを組んで誘致をスタートさせたのが2014年。一昨年には、市内の中学生ラグビーチームや竿燈をフィジーに派遣し、昨年は、フィジーの中学生ラグビーチームを秋田市に招待したほか、「フィジー共和国文化交流フェスタ」も開催し、スポーツのみならず、教育・文化・観光面での交流を図り、親交を深めました。



## 今の気持ちは ベリーハッピー!



秋田市スポーツ国際推進員として誘致活動に携わった、フィジー出身のセタレキ・タワケさんに聞きました!

### ◆事前合宿が決まりましたね!

ベリーハッピー! みんなが一つになって秋田市をアピールした結果でとてもうれしいです!

### ◆秋田市が選ばれた決め手は?

秋田のみなさんの人のよさ、やさしさ、おもてなしの気持ちが好印象だったようです。そして、大会を控えた時期の天候や練習環境など、調整しやすい場所ということもポイントでした。

何より、チームのジョン・マツキーヘッドコーチが「昨年末に秋田市を視察で訪れたのですが、特に市庁舎を訪問した際、大歓迎されたことがとても印象に残っていると話していました。」

### ◆フィジーラグビーの魅力を教えてください

まずは「ランニングラグビー」、そして「フィジアンマジック」ともいわれる多彩なパス技術が見所です。リラックスした雰囲気練習・大会に臨めるよう、みなさんもぜひご声援ください!